

あまたの可能性がさきを拓く
自分をづくり互いを認める教育

制服等学用品費に係る保護者負担の軽減について

令和7年10月27日
総合教育会議資料

学用品費の現状

【入学に際して必要となる学用品】

※学校により一部取扱いが異なる

	指定品を購入するもの	各家庭で準備しておくもの	はじめに学校で一括購入するもの (費用は保護者負担)
小学校	体操服（上下一式）、赤白帽、名札	文房具、通学用カバン（ランドセル以外も可）、雑巾、手提げ袋、体操服入れ、給食袋、給食ナフキン、箸、マスク、上靴、上靴入れ、体育館シューズ、体育館シューズ入れ、鍵盤ハーモニカ、水着	定規、ノート類、のり、粘土、粘土板、算数セット、クレパス、絵具セット、ネームペン、はさみ
中学校	制服、通学カバン、体操服（上下一式）、体育館シューズ（指定でない学校も有）、体育館シューズ袋、上履き、名札、生徒手帳、体操服用ゼッケン、水着（指定でない学校も有）	文房具、靴	-

→保護者の選択の余地がないことから、品目の見直し等、保護者の負担軽減に取り組む必要がある。

※参考：指定品の金額(例：尼崎市立A中学校)

制服（男子）

冬服：46,900円

ブレザー：27,000円 冬スラックス：13,000円
長袖シャツ：4,700円 オフタイ：2,200円
夏服：16,800円 夏スラックス：12,000円 半袖シャツ：4,800円

制服（女子）

冬服：48,600円

ブレザー：27,000円 冬スカート：15,000円
長袖シャツ：4,700円 リボン：1,900円
夏服：17,800円 夏スラックス：13,000円 半袖シャツ：4,800円

体操服（中学校）

半袖：2,900円 長袖：3,150円

クオーターパンツ：2,400円
ジャージ上下：7,800円

通学カバン（中学校）8,950円

体操服（小学校）

4,000円程度

赤白帽（小学校）
500円程度

学用品費の現状（2）

指定品の金額(例：尼崎市立A中学校)

制服（男子）

ブレザー：27,000円
冬スラックス：13,000円
夏スラックス：12,000円
ネクタイ：2,200円

制服（女子）

ブレザー：27,000円
冬スカート：15,000円
夏スラックス：13,000円
リボン：1,900円

神戸市モデル標準服の金額(例：スマラ株式会社の例)

制服（男子）

I型ブレザー	23,450円（ウール30%/ポリエステル70%）	19,900円（ポリエステル100%）
冬スラックス	13,000円（ウール30%/ポリエステル70%）	11,050円（ポリエステル100%）
夏スラックス	8,900円（サマーライナー生地）	
ネクタイ	2,500円	

制服（女子）

II型ブレザー	23,000円（ウール30%/ポリエステル70%）	19,550円（ポリエステル100%）
冬スカート	13,700円（ウール30%/ポリエステル70%）	11,500円（ポリエステル100%）
冬スラックス	13,600円（ウール30%/ポリエステル70%）	11,400円（ポリエステル100%）
夏スカート	9,100円（サマーライナー生地）	
夏スラックス	9,100円（サマーライナー生地）	
リボン	2,100円	

※参考：リユース・リサイクルの取組について

- ・学校によっては、PTA・育友会で不要になった制服を集めて、必要とする方に渡す取組をしている。
- ・市内に、不要となったりサイズが合わなくなったりした制服・体操服を買い取って販売する「学生服リユースショップ」がある。

尼崎市の現状

尼崎市では、全ての中学校でスカート、スラックスを選択できる制服（標準服）となっている

<学校の決まり等での記載例>

- ・A中学校：学校指定標準服とする。（冬服）スラックスまたはスカート、長袖シャツ、ネクタイ、ブレザー
- ・B中学校：本校指定の標準服（ブレザー・ズボンまたはスカート）
- ・C中学校：本校指定のブレザー、長袖ニットシャツ、ズボンまたはスカート

直近で制服の見直しを行った学校について（令和5年度新入生から変更）

<塚口中学校>

- ・5年前から見直しの話が出ていた。検討委員会（職員代表、生徒代表、PTA役員）を発足して約2年検討を続けた。
- ・きっかけは、LGBTQ関係の話題、他校の制服変更情報、同校ではセーラー服にスラックスが合わないとの声、などから。
- ・業者からは、生地の提案（良し悪し）や丈の変更可、など工夫があり、検討委員会の投票で決定した。

<武庫中学校>

- ・検討委員会（管理職、生徒指導担当、生徒会、育友会）を発足させ、約3年かけて検討した。
- ・きっかけは、時代にそぐわない（ジェンダーの観点から）との声から。
- ・経済的負担については、学生服（詰襟タイプ）とブレザーで差が出ないようにした。

<日新中学校>

- ・検討委員会（管理職、生徒指導担当、生徒会役員、PTA会長・役員）を発足させ、約2年かけて検討した。生徒からの意見として、アンケートを実施。
- ・きっかけは、性の多様性、時代の流れにそぐわない、学生服（詰襟タイプ）が軍服を連想させる、などから
- ・業者からの提言で、素材（しっかりしたもの、伸ばせるもの、丈の伸びしろ）的な観点、なるべく買い替えなくて済むようにという観点を考慮した

文部科学省の状況と本市の状況

文部科学省

文部科学省は平成30年3月19日付通知「学校における通学用服等の学用品等の適正な取扱いについて」において、次の留意事項を通知した。

- 学校及び教育委員会は、標準服等の学用品の購入について、
保護者等の経済的負担が過重なものとならないよう留意すること
- 教育委員会は、保護者等ができる限り安価で良質な学用品等を購入できるよう、各学校の取り組みを促すこと
- 学校における標準服の選定や見直しについては、最終的には校長の権限において適切に判断すべき事柄であるが、
保護者等学校関係者からの意見を聴取した上で決定することが望ましいこと

尼崎市

- 体操服や中学校の制服、通学カバンについては、各学校が独自のものを選定し、市内の指定店で購入することとしている
- 制服のデザイン等を変更する際は、各学校が生徒や保護者の意見を聴取し、コンペ方式により選定をしている
- 制服については、転校の場合や児童生徒の家庭の事情等に応じてリユース品を活用する場合もある。
また、**指定品の一部をとりやめ、量販店等での購入品も可としたり、保護者がより安価に購入できるよう制服の仕様を見直す等の取り組みが行われている**

他市の制服に関する取組事例

性の多様化への対応や保護者の負担軽減を目的に、他都市では制服の標準化に向けた動きがみられる。

北九州市

ブレザータイプで性別に関係なくスカート、スラックスを選択できる標準服（北九州スタンダードタイプ）を令和2年4月から市立中学校全62校で導入。現行の各校標準服と併用し、生徒が選択可能とした。

千葉市

女子生徒の制服がスカートに限られているのはおかしいという問題意識から、管理職や養護教諭らで構成する「制服のあり方検討委員会」が令和元年8月に設置され、統一の標準服を求める提案もあったが、検討した結果、課題への対応は各学校で取り組んでいくこととし、統一の標準服は採用しないこととなった。

徳島市

国の方針や、近年の気候変動や個人の価値観の多様性を尊重する動きから、令和6年8月に「徳島市中学校制服のあり方検討委員会」を設置。令和9年4月から徳島市標準制服の導入を目指す。

神戸市

保護者の経済的な負担軽減や性の多様化への対応に向け、令和元年7月に「神戸市立中学校標準服のあり方に関する検討会」を設置。「神戸モデル標準服」を導入し、令和7年度から希望する生徒は同標準服を着用することとした。

今後の制服等の保護者負担軽減に向けた検討



昨今の物価高騰により
保護者負担の軽減を!

今どきの
使いやすい物がいいな!



○学校が定めた指定品でないといけないの？

① 制服、シャツ・ポロシャツ

- (例)
- ・制服の外観や仕様を市内統一にして安価な制服の採用
 - ・指定品以外でも仕様がほぼ同一の市販品も可
(白の襟付きシャツ・ポロシャツ)
 - ・早く乾く素材、肌触りの良い素材の市販品も可

② 上履き・体育館シューズ

- (例)
- ・指定品以外でも形や色等、仕様がほぼ同一の市販品も可

③ 通学かばん

- (例)
- ・指定品以外でも自分の体に合ったもの、持ちやすいもの等、華美とならない安価なものも可

※保護者負担軽減策を検討

- 特に中学校入学時には制服代を含めると
かなりの保護者負担となる
- ⇒保護者負担額の現状把握【調査】
⇒教育委員会と校長会との負担軽減に
向けた会議体の設置
(神戸市の標準服など他都市の取組を参考)

